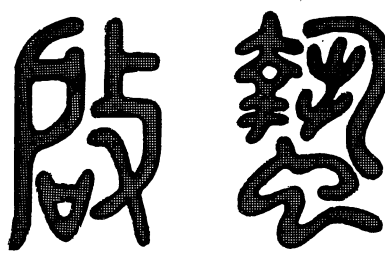


け い      ち つ  
  
 KEI                      CHITSU

可児市（岐阜県）の甲虫 II オサムシ科……川原 誠……11  
 オオクロカミキリの明方村からの記録……川原 誠……13

岐阜県産アカハネムシ科甲虫の記録……桐山 功  
 高井 泰……14  
 青木哲郎

コヤマトヒゲト

アリヅカムシの高山市からの記録……高井 泰……16

9月におけるクモマウスグロヤガの記録……田部達也……18  
 高山蛾の低標高での採集例……田部達也……18

岐阜県昆虫分布研究会機関誌

可児市（岐阜県）の甲虫類 II オサムシ科

川 原 誠

A list of coleoptera insects collected in Kani-City (Gifu P.) . II

Makoto KAWAHARA

はじめに

穂積他（1988）は、岐阜県下におけるオサムシ科（狭義）の分布状況を詳細に報じ、これにより県下のオサムシ相の概要を理解することが可能となった。この優れた資料によって多くの知見が得られ、県下のオサムシ相の解明が大きく前進した。

その中であって、可児市とその周辺地域は資料空白地帯となっている。筆者は、多少なりともその空白を埋めるべく調査を進めているものの、未だ市の西南部を一応調べ得たにすぎない。しかし、公私の諸事情により急激な進展は当分これを望み得ない状況にあるので、とりあえずこれまでに調査し得たところを報告しておきたい。

目 録

学名および和名とその配列は、石川良輔（原色日本甲虫図鑑 II オサムシ科 1985）に準拠する。なお採取方法は、特に明記しない限り糖蜜トラップ法による（冬季を除く）。

1. *Campalita chinennse* (KIRBY) エゾカタビロオサムシ  
 可児市今渡：7.V.1985, 1♂, 11.VII.1985, 1♀, 5.IX.1986, 1♀, 可児市中恵土：22.VII.1987, 2♂♂, 可児市広見：10.V.1988, 1♂.

いずれも灯火に飛来したものである（一部は昼間に街灯下の石下から見出したが、これは前夜に灯火に飛来したものであろう。灯火の下に石等を置いて適当な隠れ場所を設け、これをトラップとして利用するのは、本種の

有効な採集法の一つであろう)。本種は、二次林等の林床からは得られず、畑の周辺や市街地内の草地等比較的開けた場所で得られるようである。県下における本種の産地は、高山市が知られていたにとどまるが、県下の平野ないし丘陵地帯には広く分布するものと思われる。

2. *Carabus yamato* (NAKANE) ヤマトオサムシ

可児市土田: 16.V.1988, 1♂.

鳩吹山(土田山)の尾根筋(標高約250~300m)に30個のトラップを設置したが、1頭得られたのみであり、個体数は少ないようである。

3. *Carabus dehaanii* CHUDOIR オオオサムシ

可児市土田: 24.VII.1985, 1♂, 2♀♀, 9.V.1987, 3♂♂, 1♀, 16.V.1988, 2♂♂.

現在までのところでは、鳩吹山(土田山)の山麓部から木曾川左岸にかけての極く限られた範囲で得られたのみである。当地ではもっぱらコナラの二次林の林床に生息し、畑地や草地あるいは杉の植林地等には生息しないようである。

4. *Carabus arrowianus* (BREUNING) ミカワオサムシ

可児市今渡: 31.V.1986, 2♂♂, 4♀♀, 1.V.1987, 4♂♂, 2♀♀, 12.VI.1988, 6♂♂, 4♀♀, 可児市下恵土: 10.VI.1985, 7♂♂, 3♀♀, 23.IV.1987, 3♂♂, 6♀♀, 可児市塩: 14.IV.1987, 4♂♂, 2♀♀, 可児市土田: 4.V.1986, 4♂♂, 6♀♀, 16.V.1987, 5♂♂, 3♀♀, 15.I.1989, 1♂.

本種は、照葉樹林やコナラの二次林をはじめ竹林から杉植林の林床まで広く生息し個体

数も多いが、生息密度は、照葉樹林の林床が最も高いように思われる。しかし、冬季には土中から1頭が得られたにすぎず、当地における越冬場所等については更に調査を要する。

5. *Apotomopterus porrecticollis* (BATES)

アキタクロナガオサムシ

可児市今渡: 29.XII.1986, 2♂♂, 1♀. 可児市下恵土: 15.I.1987, 1♂, 可児市土田: 16.V.1988, 3♂♂, 2♀♀.

冬季にはコナラ林内の赤松倒木の樹皮下から見出され、土中での越冬例は観察していない。当地産の本種は、アキタクロナガオサムシとホソアオクロナガオサムシの中間型とみられる。

6. *Leptocarabus procerulus* (CHAUDOIR)

クロナガオサムシ

可児市土田: 31.V.1986, 1♂, 16.V.1988, 2♂♂, 2♀♀, 15.I.1989, 1♀.

本種も鳩吹山の山麓部から得られているにすぎない。赤松倒木の樹皮下で越冬中のものを1例得ている。

7. *Hemicarabus tuberculatus* (DEJEAN et BOISDUVAL) セアカオサムシ

可児市塩: 16.VI.1985, 1♂.

桑畑内の側溝に落下していたもの。個体数は少なく、トラップを設置しても追加することができなかった。

8. *Damaster blaptoides* (KOLLAR) マイマイカブリ

可児市今渡: 3.IV.1986, 1♂, 29.XII.1986, 1♂, 1♀, 12.VI.1988, 1♂, 可児市下恵土: 23.XII.1987, 2♂♂, 1♀, 16.V.1988, 1♀.

冬季にはコナラ二次林内の赤松倒木の樹皮下から得られ、土中で越冬している個体は観

察していない。ヒメマイマイカブリに属するものと考えられる。

### 小 括

岐阜県下における記録の少ないエゾカタビロオサムシが比較的多産し、セアカオサムシおよびヤマトオサムシが得られている点、ならびに沖積層平野には記録のないオオオサムシが濃尾平野の端とも言い得る当地に局所的ではあるものの分布することが注目される。

とくにヤマトオサムシとオオオサムシの分布については、地史との関係を踏まえた検討を要するであろう。

調査地域は、その大部分が木曾川と可児川に挟まれた地域であって、顕著な河岸段丘を形成し、主として第四紀洪積層から成っている。この河岸段丘には、コナラの二次林が発達し照葉樹林も点在するが、それらの林床ではミカワオサムシが優占する。

これに対し、ヤマトオサムシおよびオオオサムシの分布が確認された鳩吹山（土田山）は、秩父古生層から成り、その山麓部には節理に沿って風化剥離した岩砕が堆積し、一部には火山角礫岩の露頭が見られるとともに、僅かながらも溶岩の流下した痕跡を観察することができるなど際立った地質的特長を示している。

同様な地質を持つ箇所としては、浅間山（久々利、標高372 m）があげられるが、更に同地域の資料を集積して比較検討を進めれば有益な示唆を得ることができよう。

### 文 献

1. 穂積俊文, 成瀬善一郎, 佐藤正孝, 吉田哲郎 (1965) 東海地方のオサムシ. 佳香蝶, 16 (60): 141-161.

2. 穂積俊文, 近畿オサムシ研究グループ (1988) 岐阜県のオサムシ. 啓蟄 5 (15): 17-28.
3. 石川良輔 (1987) 日本のオサムシの種分化. 遺伝, 41 (12): 9-16.
4. 梶田澄雄 (1980) 可児の平牧累層. 岐阜の地質をめぐって: 110-115.
5. 可児町 (1980) 可児町史: 8-12.

### オオクロカミキリの

### 明方村からの記録

川 原 誠 (Makoto KAWAHARA)

A record of *Megasemum quadricostulatum* KRAATZ (Coleoptera, Cerambycidae) from Miyougata-mura, Gifu P.

オオクロカミキリ *Megasemum quadricostulatum* KRAATZ の岐阜県下における産地は、飛騨東地域の高根村が知られているにとどまるが、筆者は、本種を郡上地域の明方村地内において得ることができたので、新産地として記録する。

岐阜県郡上郡明方村二間手. 6. XIII. 1987,  
1 ex. (筆者採集・保管)

道路沿の店舗の軒下に静止していたものであるが、おそらく前夜に店頭の灯火に誘引されたものと思われる。

### 文 献

- 野平照雄 (1982) カミキリムシ類. 岐阜県の昆虫 (岐阜県環境部環境保全課編): 445-469.

## 岐阜県産アカハネムシ科甲虫の記録

桐 山 功

高 井 泰

青 木 哲 郎

Collected records of Pyrochroid-beetles in Gifu Prefecture, Honshu, Japan

Isao KIRIYAMA

Yasushi TAKAI

Tetsuro AOKI

筆者らは、これまでに岐阜県内の甲虫類の分布を調査するため採集を続けてきた。今回、その中のアカハネムシ科をおおよそまとめることができたので、ここに発表したい。

この記録を発表するに当たり、岐阜県博物館に収蔵されている標本を同博物館の長谷川道明氏のご尽力により利用することができた。また、標本の同定など福井昆虫研究会の斎藤昌弘氏に御指導を頂いた。合わせて心から感謝の意を表したい。

なお、※印を付した標本の記録は岐阜県博物館収蔵のものであり、他はすべて筆者らが保存している。

## Pyrochroidae アカハネムシ科

1. *Ischalia patagiata* LEWIS ヘリハネムシ  
美濃市須原 10.VI.1956, 1 ex (桐山).
2. *Dendroides lesnei* BLAIR ツチイロビロウドムシ  
朝日村御岳 9.VIII.1986, 1 ex (桐山). 31.VII.1988, 1 ex (桐山). 朝日村胡桃島 30~31.VII.1988, 1 ex (高井).  
3頭とも灯火に集来したものである。

3. *Dendroides nakabusana* KONO ナカブサツチイロビロウドムシ  
※河合村天生湿原 18~19.VII.1987, 3 exs (長谷川). 高根村野麦 30.VII.1989, 2exs (桐山).
4. *Pseudodendroides nipponensis* (LEWIS) オオクシヒゲビロウドムシ  
※徳山村白谷? .VI.1977, 1 ex (木野村). 荘川村アマゴ谷 15.VII.1955, 1ex (桐山). 白川村大白川 25~26.VIII.1976, 3exs (桐山). 3.VIII.1980, 1ex (青木). 5.VIII.1980, 1ex (灯火) (青木). 25~26.VII.1987, 1ex (高井). ※19~21.VII.1988, 2exs (長谷川). 7.VIII.1988, 1ex (桐山). ※朝日村長倉本谷 6.VIII.1982, 1ex (宮野). ※朝日村 25~26.VII.1983, 1ex (宮野). 上宝村新穂高 29.VI.1974, 1ex (桐山).
5. *Pseudodendroides ocularis* (LEWIS) クシヒゲビロウドムシ  
藤橋村冠山峠 26.VI.1988, 1ex (高井). 荘川村 6.VI.1982, 1ex (桐山). 白川村大白川 1.VII.1984, 1ex (桐山). 16.VI.1985, 1ex (桐山). ※19~21.VII.1988, 1ex (長谷川).

6. *Pseudopyrochroa atripennis* (LEWIS) ムネアカクロアカハネムシ  
藤橋村冠山峠 28.VII.1985, 1ex (高井). 莊川村アマゴ谷 9~12.VII.1954, 6exs (桐山). 16.VII.1955, 1ex (桐山). 白川村大白川 3.VIII.1980, 1ex (青木). 31.VII.1981, 1ex (桐山). 11.VIII.1984, 1ex (桐山). 25~26.VII.1987, 2exs (高井). 26.VII.1988, 1ex (桐山). 上宝村左俣谷 3.VIII.1957, 1ex (桐山). 上宝村ワサビ平~鏡平 6~7.VIII.1988, 1ex (高井). ※河合村天生湿原 18~19.VII.1987, 2exs (長谷川).
7. *Pseudopyrochroa laticollis* (LEWIS) ムナビロアカハネムシ  
養老町養老公園 5.V.1966, 1ex (桐山). 岐阜市山県北野 5.IV.1987, 1ex (青木). 池田町霞間ヶ溪 29.IV.1985, 1ex (青木). 谷汲村横蔵 1.V.1975, 1ex (青木). 谷汲村岐礼谷 18.V.1953, 1ex (桐山). 根尾村水鳥谷 5.V.1955, 1ex (桐山). 3.V.1956, 2exs (桐山). 13.V.1973, 1ex (桐山). 根尾村能郷谷 6.V.1962, 2exs (桐山). 5.V.1973, 1ex (桐山). 板取村海溝谷 3.V.1979, 4exs (桐山). ※板取村岩本 26.IV.1983, 1ex (宮野). ※関市百年公園 30.IV.1988, 1ex (長谷川). 美濃市保木脇 5.IV.1976, 1ex (高井). 美濃市須原 10.V.1953, 2exs (桐山). 1.V.1960, 1ex (桐山). 24.IV.1977, 1ex (高井). 美濃市安毛 3.V.1979, 2exs (高井). ※美並村木尾 20.IV.1983, 1ex (柴田). 清見村松谷 5.VI.1988, 3exs (桐山). 白川村大白川 6.VI.1985, 1ex (桐山). 高根村日和田 2.VI.1985, 1ex (桐山).
8. *Pseudopyrochroa flavilabris* BLAIR ムナグロオニアカハネムシ  
莊川村アマゴ谷 10.VII.1954, 1ex (桐山). 莊川村大白川 1.VII.1984, 1ex (桐山). 16.VI.1985, 3exs (桐山).
9. *Pseudopyrochroa japonica* (HEYDEN) オニアカハネムシ  
根尾村水鳥谷 13.V.1973, 1ex (桐山). 根尾村能郷谷 5.V.1973, 1ex (桐山). 美濃市須原 13.V.1953, 1ex (桐山). 大和村内ヶ谷 25.V.1980, 1ex (桐山). 高鷲村蛭ヶ野 5.VI.1966, 1ex (桐山). 莊川村山中峠 7.VI.1987, 1ex (桐山). 白川村大白川 6.VI.1985, 1ex (桐山). 16.VI.1985, 3exs (桐山). 17~18.VI.1988, 3exs (長谷川). 1~3.VII.1988, 2exs (長谷川). 19~21.VII.1988, 1ex (長谷川). 小坂町御岳 17.V.1964, 1ex (桐山). 高根村日和田 2.VI.1985, 1ex (桐山). 19.VI.1988, 3exs (桐山).
10. *Pseudopyrochroa gibbifrons* (LEWIS) コブアカハネムシ  
※白川村大白川 19~21.VII.1988, 1ex (長谷川).
11. *Pseudopyrochroa peculiaris* (LEWIS) ウスイロアカハネムシ  
莊川村アマゴ谷 12.VII.1954, 1ex (桐山). 15~18.VII.1955, 4exs (桐山). 白川村大白川 30.VII.1986, 1ex (桐山). 7.VIII.1988, 1ex (桐山). 朝日村乗鞍岳 27.VII.1952, 1ex (桐山). 上宝村平湯 29.VII.1985, 1ex (青木). 上宝村中尾 1.VIII.1957, 1ex (桐山). 上宝村左俣谷 3.VIII.1957, 1ex (桐山).
12. *Pseudopyrochroa rufula* (MOTSCHULSKY) ヒメアカハネムシ  
関市黒屋 23.IV.1977, 1ex (高井). 坂内村 6.V.1962, 1ex (桐山). 根尾村水鳥谷 5.V.1955, 1ex (桐山). 八幡町安久田 3.V.1963, 1ex (桐山). 下呂町鞍掛峠 3.V.1974, 1ex (桐山).



図版 1

A: ナカブサツチイロビロウドムシ♂

*Dendroides nabusana* KONO

B: 同上♀

C: ツチイロビロウドムシ♀

*Dendroides lesnei* BLAIR

D: ヘリハネムシ

*Ischalia patagiata* LEWIS

13. *Pseudopyrochroa vestiflua* (LEWIS) ア  
カハネムシ  
坂内村川上 18.V.1975, 2exs (桐山). 根尾村  
水鳥谷 5.V.1955, 1ex (桐山). 美濃市安毛 3.  
V.1979, 1ex (高井). 美濃市保木脇 19.V.  
1979, 1ex (高井). 美濃市須原 13.V.1953,  
1ex (桐山). 美並村大原 3.VI.1979, 1ex (高  
井). 武儀町富之保 14.V.1988, 1ex (高井).  
※大和村徳永 14.V.1988, 1ex (長谷川). 荘  
川村アマゴ谷 10~12.VII.1954, 3exs (桐山).  
15.VII.1976, 1ex (桐山). 荘川村松ノ木峠  
26.VII.1955, 1ex (桐山). 清見村松谷 5.VI.  
1988, 2exs (桐山). ※白川村大白川 17~18.  
VI.1988, 1ex (長谷川). ※1~3.VII.1988, 5exs  
(長谷川). ※小坂町御岳 18.VI.1980, 2exs  
(宮野). 朝日村御岳 31.VII.1988, 1ex (桐  
山). ※丹生川村 27.VII.1981, 1ex (宮野).  
高根村日和田 19.VI.1988, 1ex (桐山). 上宝  
村鏡平 6~7.VIII.1988, 2exs (高井). ※◎上  
宝村小池新道 19.VIII.1985, 2exs (鈴木).

◎印の標本は、文献(3)に *Pseudopyrochroa laticollis* (LEWIS) ムナビロアカハネムシと記録されていたのを再検した結果、本種であることが判明したので、再録して訂正したい。

以上が1952年以来採集してきた岐阜県産アカハネムシ類である。

なお、上記の記録中にある採集者名は、以下のようなになる。

(桐山) …… 桐山 功  
(高井) …… 高井 泰  
(青木) …… 青木 哲郎  
(長谷川) …… 長谷川 道明  
(宮野) …… 宮野 伸也  
(木野村) …… 木野村 恭一

(柴田) …… 柴田 佳章

上記の種類以外に本州産のアカハネムシ科は3種あるが、そのなかのアオグロアカハネムシ *Tydessa lewisi* (PIC) はすでに長谷川道明氏によって旧徳山村で採集され、別報で発表される予定になっている。また、ミゾアカハネムシ *Pseudopyrochroa brevitarsis* (LEWIS) は福井県で採集されていることから考えても岐阜県で得られる可能性が高く、今後更に調査を続けたい。

また、筆者らが採集した標本は、殆どが飛翔中のものやピーティングによって得られたものである。

#### 文 献

1. 佐々治寛之・斉藤昌弘 (1985) 福井県昆虫録 (甲虫目).
2. 宮野伸也・柴田佳章・安藤 淳 (1983) 岐阜県百年公園の昆虫相, 岐阜県博物館調査研究報告 4, 33.
3. 鈴木 功 (1986) 笠ヶ岳連峰の昆虫相, 岐阜県博物館調査研究報告 7, 47.

#### コヤマトヒゲブトアリヅカムシの 高山市からの記録

高 井 泰 (Yasushi TAKAI)

*Diartiger fossulatus* SHARP コヤマトヒゲブトアリヅカムシはアリの巣中から採集される種で、トビイロケアリの巣を探せばそう少ないものではないようだが、面倒なためかあまり採集例は多くない。筆者は次のように採集したので記録しておく。

高山市江名子町, 24.VII.1988, 2exs.

1987年5月にも清見村で採集したことがあるが、標本が見当たらない。

## 9月におけるクモウスグロヤガの記録

田部達也 (Tatuya TANABE)

*Euxoa islandica rossica* STAUDINGER

クモウスグロヤガを9月において下記のように採集しているので報告する。

吉城郡上宝村鍋平 21.IX.1986, 2♂♂

吉城郡上宝村平湯 21.IX.1986, 1♂

大野郡白川村大白川 17.IX.1988, 1♂

本種を含む *Euxoa* 属では、夏期に高山帯に移動する種が多いことが知られており、本種も8月に高山帯で普通に採集することができる。今回の採集地はいずれも背後に高山帯を控えた地域であり、いずれの個体もひどく汚損していることから、他の *Euxoa* 属の種と同様に、低標高に移動して来たものと推定される。

## 高山蛾の低標高での採集例

田部達也 (Tatuya TANABE)

高山帯でしか発生しない高山蛾を、標高2000m以下の低標高で採集しているので報告する。

1. *Papestra biren* (GOEZE) タカネハイイロヨトウ  
大野郡朝日村胡桃島キャンプ場, 30.VII.1988, 1♀
2. *Syngrapha nyiwonis* MATSUMURA アルプスギンウワバ  
吉城郡上宝村平湯大滝, 23.IX.1988, 1♂  
いずれの個体もかなり汚損しており、発生後期のもと思われるが、特にタカネハイイロヨトウは7月下旬の記録であり、珍しいものと思われる。

## ■■■■■■■■■■ 啓蟄の原稿を募集します ■■■■■■■■■■

原稿は原稿用紙に書いて下さい。

刷り上り11ページ(400字詰原稿用紙約40枚)

以上の報文を一举掲載する時は、超過分費用が著者負担となることがあります。

原稿の書き方は、19号10ページを参考にして下さい。不備な原稿は、編集者が訂正を求めることがあります。

原稿の送り先、照会先は下記のとおりです。

〒501-25 岐阜市芥見南山三丁目11-1

岐阜県立岐阜藍川高等学校内 田中正弘 宛

## お知らせ

本誌バックナンバーは下記のとおりです。入手希望者は、下記連絡先へ問い合わせ下さい。

<会員価格>

1巻: 1号 530円, 2号 600円, 3号 1,500円  
2巻: 4号 830円, 5号 680円, 6号 900円  
3巻: 7号 680円, 8号 680円, 9号 890円  
4巻: 10号 750円, 11号 900円, 12号 600円  
5巻: 13号 600円, 14号 600円, 15号 1,260円  
6巻: 16号 720円, 17号 660円, 18号 1,050円

連絡先: 岐阜県昆虫分布研究会

〒501-11 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学教育学部内

啓 けいちつ 蟄

Vol.7 No.20

発行日/平成元年(1989年) 12月31日

編集者/田中正弘 野平照雄  
尾藤成人 高井泰

発行者/岐阜県昆虫分布研究会 (GKK)

〒501-11 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学教育学部内

TEL 0582(30)1111 内線 3162

郵便振替 名古屋5-8149

年額会費 3,000円

印刷所/名港印刷株式会社

名古屋市港区築三町3-6

TEL (052) 652-3311